

# 中予地域

## 人、モノ、情報を駆使して広域的な牽引力を発揮する 高機能圏域の形成を目指します

### 地域の特性

- 中予地域は、重信川流域に広がる松山平野が、海岸部に穏やかな瀬戸内海を臨み、緩やかな丘陵が緑を彩りながら、山間部の石鎚国定公園へとつながるなど、豊かな自然や美しい景観に恵まれています。
- 中予地域は、本県の人口の4割強の人口を擁し、その中核都市である松山市では人口集中が進む一方、久万高原町をはじめとする山間部、島しょ部では過疎化・高齢化が急速に進行しています。
- 松山市を中心とする都市部は、県内随一の商業機能に加え、医療、教育、文化、スポーツ等の施設が集積し、県内最大の観光地である道後温泉をはじめとして歴史や文学にまつわる観光資源が数多く存在しています。  
また、美術館や博物館などの文化拠点施設を中心に幅広い文化活動や交流が行われており、本県の産業や観光、文化など様々な分野のリーディングゾーンとなっています。  
産業面では、化学繊維、一般機械、食品加工などの大手製造業が着実に成長する中、近年では太陽光発電関係企業等も立地するなど、個性的な産業が地域に根付きつつあります。
- 一方、農林水産業を主たる産業とする地域においては、紅まどんな、せとか、キウイフルーツ、栗などの果樹、高冷地特有の気候を活かし環境に配慮したトマト、ピーマンをはじめとする高原野菜や清流米などの多様な農産物、豊かな森林資源を活かした木材、シラスやハモなどの水産物など、地域の特色のある農林水産物も盛んに産出されているほか、豊かな自然と美しい景観は、観光資源として高いポテンシャルを有しています。

### 地域の課題

- 中予地域では、行政機関や企業、大学等の教育機関が松山市を中心とする都市部に集積するという特性を活かし、地域間競争が激化する中、中予地域のみならず、愛媛全体の活性化を牽引する新たな取組みが求められています。  
また、空や海の玄関口を持つ地域特性を一層発揮し、これまでの観光資源に加えて、新たな観光手法の推進などに取り組み、ドラマ「坂上の雲」効果を一過性に終わらせないよう継続的な観光誘致施策を効果的に展開する必要があります。
- 松山市を中心とする都市部では、公園や下水道施設の整備、道路の渋滞の解消や歩行者等の安全確保など、都市機能の強化に加え、多様な水源の確保など水資源対策が急務になっているほか、都市近郊の豊かな自然環境の保全と環境に関する理解の促進が課題となっています。  
一方、急速な高齢化や人口減少が進展している山間部や島しょ部では、集落機能の維持や生産・生活基盤の確保、地域の振興、安全・安心の確保が大きな課題となっており、その解決のためには、依然として遅れている社会資本整備、地域福祉の推進、若者の定住促進のほか、集落とNPO法人やボランティアとの交流や協働、都市と農村の交流、都市部が有する高次都市機能の活用など、新たな仕組みづくりが求められています。
- 県内人口の4割強を擁する中予地域では、大規模災害等が発生した場合、多くの住民に甚大な被害が及ぶことが想定されることから、行政、消防、医療など関係機関の十分な対応が今まで以上に求められています。  
また、松山市など都市部には、救急医療機能が集中しており、地域全体での安全・安心な地域医療の推進が求められています。
- 中予地域には魅力ある産業が数多くあるものの、魅力の周知が不十分であったり、地元消費者へのアピール度が低い農林水産物もあることから、従来の流通システムや消費性向にとらわれない新しい発想により消費者や異業種間の連携を進めるなど、さらなる活力ある産業づくりへの取組みが課題となっています。



松山市  
「道後温泉」



伊予市  
「ふたみシーサイド公園」



東温市  
「白猪の滝」



久万高原町  
「四国カルスト」



松前町  
「福徳泉公園」



砥部町  
「砥部焼き」



## 地域振興の基本方向

## ① 人・モノ・情報のネットワークづくり

## ■産学官連携による人材の育成

行政機関や企業、大学等の教育機関が中予地域に集積している強みを活かして、これからの愛媛を力強く牽引する人材を育成するとともに、人材育成・活用ネットワークを構築し、新たなイノベーションの創出や産業技術への応用につなげます。

## ■交流による魅力とにぎわいの創出

最近の農山漁村における体験・交流型のグリーン・ツーリズムに対する人気の高まりや、団体旅行から個人旅行への観光形態の変化、外国人観光客の増加、地域内の山間部への新しいアクセス網の整備、さらには身近なスポーツを通じた健康志向の高まりなどを踏まえ、中予地域にある自然、歴史、文化、施設などの資源を広域的に結んだ体験型観光・交流ルートの設定・PRに努めるほか、産業観光やヘルスツーリズムなど、新たな手法の観光の推進、観光標識・観光案内の充実等に取り組むことで、地域内外の人の交流を活性化させ、新たな魅力とにぎわいの創出につなげます。

## ② 県民が快適に生活できる環境づくり

## ■都市機能の強化や地域活性化を支える社会資本整備の充実

県都を抱える中予地域の都市機能を高めるため、松山外環状道路やJR松山駅付近連続立体交差事業などに重点的に取り組むとともに、過疎化・高齢化が著しく進展している山間部・島しょ部においては、遅れている社会資本の整備や生活交通の維持確保に努め、その活性化を図ります。



松山外環状道路の完成イメージ

## ■環境に優しい地域づくりの推進

松山市を中心とした都市部における身近な環境問題への理解促進と、快適な都市空間の形成を図るため、中予地域に集中している環境関連機関や教育関係者と連携した環境教育・学習の推進に努めます。

また、都市近郊や中山間地域において、森林や水田の適正な管理・保全を進めるとともに、その水源かん養等多面的機能を活かした環境保全モデルづくりに取り組みます。



水を大切にする環境学習支援事業

## ■支え合う福祉社会づくりの推進

人口が集積する中予地域では、高齢者、障害者、子どもの福祉分野における多種多様な課題が山積しているため、住民やボランティア、NPO、各種団体など、地域の多様な主体が協働して、高齢者や障害者、子どもが安心して暮らせる地域づくりに取り組むとともに、大学や研修施設が集積している強みを活かして専門性のある研修事業を実施するなど、人材の育成を進め、福祉サービスの向上につなげます。

## ③ 県民の生命・財産を守る体制等の整備

## ■地域の防災力強化

本県の4割強の人口を擁する中予地域においては、地震や原子力災害等が発生した場合、多くの住民に甚大な被害が及ぶことが想定されることから、行政、消防、医療、自主防災組織等の防災関係機関が連携して防災体制の強化を図るほか、自主防災組織のリーダーとしての防災士の養成や積極的活用、産業基盤の保全、防災施設の整備等、災害に強い地域づくりに取り組みます。



防災士養成講座

## ■質の高い医療提供体制の充実

地域としての総合的な医療体制を確保するため、都市部に集中する医療機能の活用により山間部や島しょ部の医療体制の補完を図るほか、救急医療体制の維持・確保や、かかりつけ医と二次医療機関等との医療連携に取り組むとともに、軽症患者の救急利用抑制に向けた県民の意識啓発に努めます。

## ■食の安全・安心の強化と消費者の自立支援

食品流通の広域化・複雑化に伴う食に対するリスクの高まりや、悪質商法などの消費者トラブルの増加に対応して、関係機関と連携しながら、相談・監視体制の強化と消費者の自立支援に取り組みます。

## ④ 活力ある産業づくりの推進

## ■産業を担う人づくりと企業誘致の推進

次代を担う若者と、中予地域に数多く存在する魅力ある地域産業や地域の農林水産業等との触れ合いの機会を提供し、若年期から相互理解を深めることにより、中予地域の産業を担う人材の育成や雇用のミスマッチの解消につなげます。

また、市町や関係団体と連携し、新たな企業の誘致にも取り組みます。

## ■魅力ある商店街づくりの推進

大消費地を抱える中予地域では、魅力次第で商店街の集客力を高めることが可能であることから、商店街でのにぎわい創出や地域コミュニティ機能を強化し、商店街に商品販売の場としての役割だけでなく、社会的・文化的な情報発信や地域コミュニティの担い手としての役割を持たせるよう支援し、郊外店に匹敵する魅力ある商店街づくりにつなげます。

## ■魅力ある農林水産物の競争力強化

県内最大の消費地である松山市を抱える地域特性を活かして、中予地域の魅力ある農林水産物について、農林水産業者と商工業者の連携を図りながら、新たな販売ルートの開拓や需要の掘り起こしなどを行い、地産地消の推進と生産者の所得の向上に取り組むほか、農林水産業の経営基盤強化を図るため、経営の自立に向けた取組みを支援します。

## ■中山間地域農林業の活性化の推進

耕作放棄地が増加している中予地域の中山間地域農林業の活性化を図るため、新たな生産技術の速やかな普及や、鳥獣害防止対策、農・林業生産基盤整備、放牧の推進など、総合的な対策に取り組みます。

また、集落機能の維持や生産・生活基盤の確保のため、高齢農業者が栽培しやすい作目の導入と普及に加え、道の駅等の直売所とのネットワーク化や都市消費者との交流を促進します。



生産者と消費者の交流

## ■森林資源の活用

豊富な森林資源を有する中予地域の中山間地においては、これまで育ててきた森林資源を活用していく時代を迎えており、木材の安定供給から加工販売までの総合的な取組みを推進し、成長産業への育成を目指します。



林業基盤整備